

ケーブルテレビの役割 〜地域密着メディアとして〜

石見ケーブルビジョン株式会社代表取締役社長

福浜 秀利



島根県の西部石見(いわみ)地方に位置する、浜田市・江津市を業務エリアとしてケーブルテレビ事業を行っております「石見(いわみ)ケーブルビジョン株式会社」の福浜秀利と申します。この度は、

行政相談制度及び行政相談委員制度についての広報活動に對しまして、令和3年度公益社団法人全国行政相談委員連合協議会会長感謝状をいただき、ありがとうございます。ケーブルテレビは、本来、地域生活に欠かせない情報を、地域の皆様に分かりやすくお伝えす

る責務を担っておりますので、感謝状を頂戴したことに恐縮いたしておりますが、ご評価いただいたことを励みとしてより良い事業展開に努めてまいりたいと思っております。

天然の良港を有し、水産業を中心に発展してきた浜田市。中国地方一の大河・江の川の河口に開けた窯業の町、江津市。日本海海岸線を共有し、地形的に連続する浜田・江津圏域は、古くから島根県西部・石見地方の中心都市として位置づけられ、経済・文化・産

業など様々な面でつながりを有してきました。平成の大合併により浜田市は五市町村、江津市は一市一町が合併し、まもなく二十年を迎えようとしております。

石見ケーブルビジョンは、この合併時期と重なる平成十六年に開局いたしました。ケーブルテレビは、一本の線(ケーブル)で放送と通信の両方を提供できる情報インフラです。当時、脆弱であった石見地域の情報通信環境を、地域格差なく改善するとともに、地域密着のコミュニティメディアとして

市民、企業、行政、医療、福祉等のネットワークを形成し、その活用を図ることで地域の活力を向上させることを目的としています。

地域密着メディアとしての主たるサービスが「コミュニティチャンネル」と呼ばれるケーブルテレビ局が制作する自主放送です。弊社でも現在、「いわみる1」、「いわみる2」、「防災情報」、「行政情報」の4つの自主放送チャンネルで、地域に必要な様々な情報を日々お届けしています。弊社の自主放送における行政での活用例として、開局時から継続している「浜田市行政情報番組『浜っ子タイムズ』」という番組があります。市と協議の上、毎月テーマを決め、担当職員の方にご出演いただき、市報だけでは分かりにくい施策やお知らせをアナウンサーとの掛け合いでお届けしています。実際に職員の方からお話しいただくことで、市民の皆様にしみをもってもらい、役所の敷居を低くする狙

いもあります。この度の行政相談委員制度のご紹介も、この『浜っ子タイムズ』のようなスタイルで、行政相談委員の皆様弊社スタジオにお越しいただき収録させていただきました。行政相談委員制度とはどういうものか、どんな方が行政相談委員として活動していただけるのかを、実際にあった相談や



行政相談委員制度ご紹介の収録風景

改善事例をご紹介いただきながらお伝えできたことで、行政区内の皆様への効果的な広報活動としてお役に立てたのではないかと思っております。引き続きお気軽にご活用いただけたら幸いです。

ケーブルテレビ事業は、「地域の宝探し」と例えさせていただいております。地域の資源を地域の皆様と共に磨き、次世代に伝え残していこうという意味での例えであります。その中で、地域の皆様がいきいきと活動していただける様子をお伝えすることによって、地域の活力が連鎖して高まっているように感じています。

「人が輝けば、まちが輝く」をモットーに、地域の中で頼りにされる行政相談委員の皆様のパートナーメディアとして、今後ともお役に立てるよう社員とともに精進してまいります。

行政相談委員の皆様の方々の活躍を祈念いたしております。